

LEVOメルマガは、国内外の自動車の環境負荷低減と交通安全に関する情報、新規に開発された環境優良車や国の補助制度等の情報など、広く提供してまいりますので是非ご活用ください。

LEVOメルマガは、配信を希望された方々、LEVOリースをご利用の方々、名刺交換させていただいた方々に配信させていただいております。

■ LEVOからのお知らせ (2件)

[1] 令和7年度 PCKKの補助金を活用したLEVOリースの3次募集のお知らせ (2025.8.14)

[2] 令和6年度(補正予算)「商用車等の電動化促進事業(トラック)」について

●リーフレットの作成について (2025.8.15)

●事前登録車両の追加 (2025.7.30)

[1] 《★令和7年度 PCKKの補助金を活用したLEVOリースの3次募集のお知らせ》(2025.8.14)
令和7年度PCKK補助金を活用した「車両動態管理システム」を対象としたLEVOリースの3次募集を行います。

【LEVO3次募集】8月26日(火)～9月2日(火)

詳細はこちらをご覧ください。

◎LEVOリースの募集概要

<https://www.levo.or.jp/environment/ems/outline/>

◎LEVOリースの「募集要領」及び「提出書類ダウンロード」

<https://www.levo.or.jp/environment/ems/documents/>

○問い合わせ先

PCKKの補助金活用LEVOリース事業(車両動態管理システム補助金)

TEL: 03-3359-8465 Email: ems2025@levo.or.jp

[2] 《★令和6年度(補正予算)「商用車等の電動化促進事業(トラック)」について》

LEVOでは、2050年カーボンニュートラルの達成を目指して、環境省、国土交通省、経済産業省の連携のもと、令和5年度から運送事業者等の使用するトラックについての電動化(BEV、PHEV、FCV※1)及び充電設備※2の普及を図るため、電動車及び充電設備を導入する際に購入資金の一部を支援する「商用車等の電動化促進事業」を行っています。

※1: BEV: 電気自動車、PHEV: プラグインハイブリッド自動車、FCV: 燃料電池自動車

※2: 充電設備については、本補助事業において、車両導入と一体的に行われたもので、事業者の敷地(事業所、営業所)等に設置する充電設備に限ります。

公募期間(公募開始日～公募締切日) 令和7年3月31日(月)～令和8年1月30日(金)

詳細はこちらをご覧ください。

https://www.levo.or.jp/wp-content/uploads/R6_koubokaishi.pdf

●リーフレットの作成について(2025.8.15)

本補助金の概要を判り易く説明したリーフレットを作成いたしました。

こちらからダウンロードしていただき、本補助金のご利用を検討される際にご活用ください。

<https://www.levo.or.jp/wp-content/uploads/492c8badc174c15740dc8c7720c956af.pdf>

●事前登録車両の追加(2025.7.30)

令和6年度補正予算 商用車等の電動化促進事業(トラック)に係る、事前登録車両の追加車種を掲載しました。

申請書類作成用のデータシートも追加車種を加えていますので新たにダウンロードを行ってください。

詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.levo.or.jp/wp-content/uploads/ichiranhyourev2.pdf>

○問い合わせ先
一般財団法人環境優良車普及機構 補助事業執行部
車両担当
TEL : 03-5944-0883 Email : evhojo@levo.or.jp
充電設備担当
TEL : 03-5341-4728 Email : juhojo@levo.or.jp

■ 海外情報

LEVOは、日本政府指定機関として参加している国際エネルギー機関（IEA）の自動車用先進燃料技術連携プログラム（AMF-TCP）で得られた情報等を出来るだけ早く皆様に提供しています。従って、記事の翻訳は、仮訳であり、また、記事の内容についての事実確認は行っていません。ご了承ください。

《★IEA 再生可能エネルギー2024【要約、第1章 世界動向の概観】（IEA Renewables 2024）》
IEAが、現在の再生可能エネルギーの政策や市場動向を踏まえて、2030年までに世界の再生可能エネルギーの設備容量を3倍にする目標に向けた国レベルの進捗状況や課題を調査分析した結果を取りまとめた2024年10月に公表した「再生可能エネルギー2024」から『要約、第1章 世界動向の概観』を紹介します。

+++++
◆「第1章 世界動向の概観」の要約（運輸部門における再生可能エネルギーに該当箇所）
これまで運輸部門における再生可能エネルギーの主体は自動車用バイオ燃料でしたが、今後、次第にシェアは減少方向になります。
エネルギー2016～2023年の運輸部門における再生可能エネルギー需要増加の90%近くを自動車交通用バイオ燃料が占めていましたが、今後6年間は33%に減少し、残りは再生可能エネルギー電力（50%）、航空・船舶バイオ燃料（10%）、水素・eフューエル（7%）と予測しています。
米国と欧州では、バイオ燃料の成長の可能性は限定的ですが、航空部門と海運部門に対する新たな政策により、両地域のバイオ燃料需要を押し上げます。
ブラジル、インド、そして世界のその他の地域では、バイオ燃料が2030年まで運輸部門における再生可能エネルギー需要の主要な供給源です。
自動車、船舶、航空の再生可能エネルギー需要予測は、IEAの2050年ネット・ゼロ・シナリオの目標を下回り、このうち自動車交通は、再生可能な電力によるEVの普及拡大のおかげで、シナリオの目標達成に最も近いとしています。
+++++

- 要約
- 目次
- 概要

世界の再生可能エネルギーの伸びは現行の2030年政府目標を上回る
2030年予測における主要推進要因は二つで、太陽光発電と中国
世界の再生可能エネルギー容量3倍は手の届く範囲にあるが、政策改善が必要
送電網インフラと再生可能エネルギーのシステム統合に対する政策的注目がさらに必要
太陽光発電と風力発電の製造競争は続くが、勢力図は変化
再生可能電力の迅速な普及が産業、運輸、ビル部門の脱炭素化を後押しする
再生可能燃料はエネルギー転換に不可欠だが、成長は遅れている

- 第1章 世界動向の概観
 - 再生可能エネルギー消費量
 - 再生可能電力
 - 運輸部門における再生可能エネルギー

<https://www.levo.or.jp/wp-content/uploads/vol.76kijij202508.pdf>

※IEA（International Energy Agency：国際エネルギー機関）
IEAは、経済協力開発機構（OECD）の外局機関で、1974年にOECD理事会の決定により設立されました。石油危機に端を発し、石油エネルギー節約、石油代替エネルギーの開発促進等、石油消費国間におけるエネルギー問題への対応を主な目的としています。

■ LEVOニュースインタビュー募集！

LEVOニュースは、自動車運送事業者をはじめとする関係者の方々に、LEVOの活動状況、新規に開発された環境優良車や国の補助制度の情報などを提供する広報誌です。

LEVOニュースでは、EV、FCV、HEV、CNGなどの環境優良車やデジタコなどのEMS機器のほかドライブレコーダ等、お使いになられた効果や感想などの記事を、LEVOニュースへ掲載させて頂ける事業者を募集しております。

●LEVOニュース最新号

<https://www.levo.or.jp/library/newslevo/>

<LEVOニュース記事募集係 TEL:03(3359)9008>

<本メルマガの登録解除はこちらから>

<https://www.levo.or.jp/library/magazine-cancel/>

<その他のご意見、お問い合わせはこちらへ>

E-mai : emlmag-kanrinin@levo.or.jp

一般財団法人 環境優良車普及機構

〒160-0004 東京都新宿区四谷2-14-8 YPCビル

HP : <https://www.levo.or.jp/>

本メルマガの無断転載を禁じます。
